

講義科目 : 発達心理学	単位数 : 2
担 当 : 高橋 彩	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

発達心理学は、人間の生涯にわたる心理的、行動的变化を研究対象としている。この講義では、人生のそれぞれの時期に特徴的な発達の变化と、その発達を規定する要因について学ぶ。

到達目標

- ①生涯発達の視点から人間の発達を理解し、各発達段階の特徴を説明できる。
- ②発達心理学の理論について理解し、自分の生活や人生に関連づけて考えることができる。

授業計画

- 第1回 発達の概念 (発達心理学とは、発達心理学の研究法)
- 第2回 新生児期 (知覚、認知能力)
- 第3回 乳児期 (運動能力、認知能力)
- 第4回 幼児期1 (共同注意、言語発達)
- 第5回 幼児期2 (アタッチメント)
- 第6回 幼児期3 (情動、心の理論、道徳性)
- 第7回 児童期1 (自己意識)
- 第8回 児童期2 (友人関係)
- 第9回 青年期1 (恋愛関係、アイデンティティ)
- 第10回 青年期2 (親子関係)
- 第11回 成人期1 (職業生活、家族生活)
- 第12回 成人期2 (中年期)
- 第13回 成人期3 (エイジング)
- 第14回 老年期 (知的機能、死への対応)
- 第15回 代表的な理論家

試験

教材・テキスト・参考文献等

藤村宣之編著 2009 いちばんはじめに読む心理学の本 発達心理学 ミネルヴァ書房 ISBN 978-4-623-05464-0

成績評価方法

定期試験70%と授業内の課題レポート30%で評価する。